

(関係部門へご回覧ください)

第47回・勘定系システムコース

本コースは、銀行において最大かつ最重要システムである勘定系システムの理解に必要な用語、業務知識を身につけ、金融機関のシステム部門では、今後の企画・開発・運用業務に、メーカー・ベンダーの方には、効果的なシステム導入の提案・営業活動（オープン系・分散系含む）に役立てていただくことを狙いとしします。また、各種の本には掲載されていないエピソードなどを交え、できるだけ平易に解説します。

開催日：2019年1月23日（水）・24日（木）・25日（金） 2.5日間

会場：ニッキンホール（東京・市ヶ谷）

講師：

富士通株式会社

金融ソリューション開発事業部 PROBANK 担当 アドバイザー
兼 富士通エフ・オー・エム株式会社 専任部長 齋藤 和男 氏
株式会社富士通バンキングソリューションズ

ソリューションサービス部 担当部長 杉野 秀昭 氏

ソリューションサービス部 マネージャー 高橋 正明 氏

ソリューションサービス部 草野 一輝 氏

アウトソーシング統括部 担当部長 岡本 浩二 氏

主 催：CMC

Computer Based Management College

<https://www.nikkin.co.jp/cmc.html>

後 援：一般社団法人全国地方銀行協会
一般社団法人第二地方銀行協会
一般社団法人全国信用金庫協会
一般社団法人全国信用組合中央協会

研修の対象

金融機関に勤務しており、新たに勘定系システムの企画・開発・運用担当になった方、勘定系システムの概要を理解しておきたい経営者、管理者の方、および金融機関を営業対象とする企業の銀行担当営業社員・SEの方、CMC「銀行業務研修・基礎コース」を修了された方々。

研修のねらい

銀行において最大かつ最重要システムである勘定系システムの理解に必要な用語、業務知識を身につけ、今後の企画・開発・運用業務、及び効果的なシステム導入の提案・営業活動（オープン系・分散系含む）に役立てていただくことを狙いとします。また、各種の本には掲載されていないエピソードなどを交え、できるだけ平易に解説します。

研修のテーマ

銀行の勘定系システムの概要・最近の動向・全体構成を事務処理の流れから学習します。

勘定系の業務取引機能、業務処理機能、システム管理、バッチ処理、および最近の勘定系システムをめぐる動向を含めた全体像を網羅的に学習します。

開催要綱

日時：2019年1月23日（水）・24日（木）・25日（金） 2. 5日間

時間：1日目 13:30～16:30（受付開始13:00）

2日目 10:00～17:00（受付開始 9:30）

3日目 9:30～16:30（受付開始 9:00）

講師：斎藤 和男 氏（富士通エフ・オー・エム株式会社 専任部長）

杉野 秀昭 氏（株式会社富士通バンキングソリューションズ ソリューションサービス部担当部長）

高橋 正明 氏（株式会社富士通バンキングソリューションズ ソリューションサービス部マネージャー）

草野 一輝 氏（株式会社富士通バンキングソリューションズ ソリューションサービス部）

岡本 浩二 氏（株式会社富士通バンキングソリューションズ アウトソーシング統括部担当部長）

会場：ニッキンホール（東京・市ヶ谷）

受講料： A：CMC会員価格 72,360円（本体価格67,000円、消費税5,360円）

B：後援協会会員価格 76,680円（本体価格71,000円、消費税5,680円）

C：一般価格 81,000円（本体価格75,000円、消費税6,000円）

※24日と25日の昼食はこちらで用意いたします。

定員：30人（最少実施人員12人）

斎藤 和男 氏 講師略歴

旧第一勧業銀行（現みずほフィナンシャルグループ）入行。本店営業部・国際部・人事部を経て事務部・システム部等で勘定系・情報系システム開発に従事、その間、通産省（現経済産業省）に出向。その後本店にて、融資・企画・検査・管理・総務、また支店長を歴任、本店審議役・DKIS（第一勧銀システム開発）取締役、銀行システム部長を経て、2000年富士通に入社、PROBANK担当主席部長就任。2012年富士通エフ・オー・エムに転籍。

岡本 浩二 氏 講師略歴

1983年富士通株式会社入社、地銀・信金・信組・農協・漁協のシステム開発、2001年より勘定系アウトソーシングシステムを手がけ現在に至る。

杉野 秀昭 氏 講師略歴

1984年富士通ミッションクリティカルシステムズに入社、地銀・信金の勘定系システム開発、2007年より地銀の勘定系アウトソーシングシステム開発に従事。

草野 一輝 氏 講師略歴

2003年富士通グループ会社入社、地銀勘定系アウトソーシングの業務開発、次世代勘定系企画を経て、現在も金融機関の現場で勘定系業務開発マネジメントに従事。

高橋 正明 氏 講師略歴

地銀のシステム開発会社入社後、富士通バンキングソリューションズ入社。地銀勘定系アウトソーシング開発に従事。

【カリキュラム】

第1日目 1月23日(水) 13時30分～16時30分 (受付開始13時00分)	
▼ 斎藤講師 I. 研修の狙いとその概要 II. 銀行システムの歴史 1. 銀行システムの歴史 2. 銀行のシステム化の流れ 3. 金融機関システムの全体像 4. 個別銀行システム全体像 III. 銀行システムの基礎知識 1. 銀行システムの特徴と要件 2. 銀行システムの構成とアーキテクチャー	3. 最近のプロマネの動向等 IV. 銀行システムの個別の内容 1. 勘定系システム 2. 情報系システム 3. 営業店システム V. 勘定系システムの今後と方向性 1. システム共同化・アウトソーシング 2. オープン系への動き 3. 最近の政策や技術の影響
第2日目 1月24日(木) 10時00分～17時00分 (受付開始9時30分)	
▼ 岡本講師 IV. 勘定系システム 1. 勘定処理 2. 勘定系システムとその稼働運用 3. 勘定系システムのソフトウェア 4. オンライン取引 5. センター記帳(センターカット) 6. 名寄せ管理機能 V. 個別業務 A. 顧客管理 1. 顧客来店から口座開設まで 2. 顧客情報管理 3. 店舗統廃合(店舗移管)	4. 手数料管理 5. 預金保険機構 ▼ 草野講師 B. 流動性預金 1. カード発行 2. カード安全対策/IC基本形 3. 当座貸越 4. 自動機取引 5. 手形小切手管理 6. 利息決算 C. 定期性預金 1. 定期預金商品 2. 財形商品の取扱い
第3日目 1月25日(金) 9時30分～16時30分 (受付開始9時00分)	
▼ 高橋講師 D. 為替 1. 為替 全体概要図 2. 為替仕向 3. 為替被仕向 4. 他行為替決済 5. 為替OCRシステム 6. 自動機振入 7. 為替資金リスク管理 8. 第6次全銀システム 9. 全銀時間延長 ▼ 杉野講師 E. 対外 1. 対外センター 全体概要図 2. 対外資金決済	3. ANSERシステム/インターネットバンキング 4. コンビニATM 5. マルチペイメント F. 日計 1. 勘定照合 2. 重要用紙管理 3. 銀行決算 G. 外部自振 1. 外部自振データ受付から返却まで 2. 外部自振業務の運用 ▼ 斎藤講師 H. 融資 1. 融資業務とシステム I. 質疑・応答

FAX 03-3261-4570 CMC事務局まで

82

第102回 銀行業務研修・基礎コース
「第47回 勘定系システムコース」

ホームページ用受講申込書 (2019年1月23日・24日・25日開講)

貴社名

所在地 〒

TEL

FAX

Eメール

受付番号	参加者氏名	所属 (部・課・グループ)	役職

☆お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図を郵送いたします。

☆一週間経過しても届かない場合はご連絡ください。

受講料 A: CMC会員価格 72,360円 (本体価格67,000円)

B: 後援団体会員価格 76,680円 (本体価格71,000円)

C: 一般価格 81,000円 (本体価格75,000円)

お問い合わせは、

<24日と25日の昼食はこちらで用意いたします>

株式会社 CMC

TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570 まで。

注: 振込先銀行

みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042 (名義) 株式会社 CMC

振込予定日 (できるだけご記入ください) 月 日

受講についてのお願い

①受講料は、セミナー開催日までにお振込みください。

②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。

③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁 (枝番数字) を付記してください。

振込手数料は貴機関でご負担をお願い申し上げます。

④開催日一週間以内の受講キャンセルの場合、受講料の払い戻しはいたしません。

⑤講演中の録音・撮影ならびにパソコン・携帯電話の利用はご遠慮ください。

⑥ホームページに提携ホテル一覧がございます。特別割引もございますので是非ご利用ください。

⑦諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。

※CMCのホームページからWebでの申し込みもできます。